



本校は、開校当初から、生徒の皆さんや保護者の方々はもとより、地域の方々に「緑（みどり）」と、親しみと誇りをもって呼ばれてきました。以来 34 年、5 千名近くの有為な人材が輩出され、現在、先輩たちが各方面で活躍しています。

こうした中、社会情勢の劇的な変容や変遷に伴い、教育現場もずいぶんと様変わりをしてきました。本校も例外ではなく、進学優先の体制から生徒の多様なニーズに応える学校へとシフトしてきました。一人一人の進路目標の実現に向けて、さらにその先の夢が叶うように我々教職員がチーム一丸となってガイドとサポートに努めます。

具体的に育みたい生徒像は、以下のとおりです。

- 一、現状に甘んじることなく常に高見を目指す生徒。
- 一、卒業後、5 年、10 年、さらにその先の生き方を考える生徒。
- 一、自ら考え判断し行動する生徒。
- 一、礼節を重んじ、良識と常識を備えたバランス感覚のある生徒。
- 一、少々のことにはくじけず、心身の鍛錬を図る生徒。

人生いかに生くべきか。緑で自分探しをしませんか。

北海道伊達緑丘高等学校長 吉瀬 献策

風は、みどりから —チーム緑高—



